

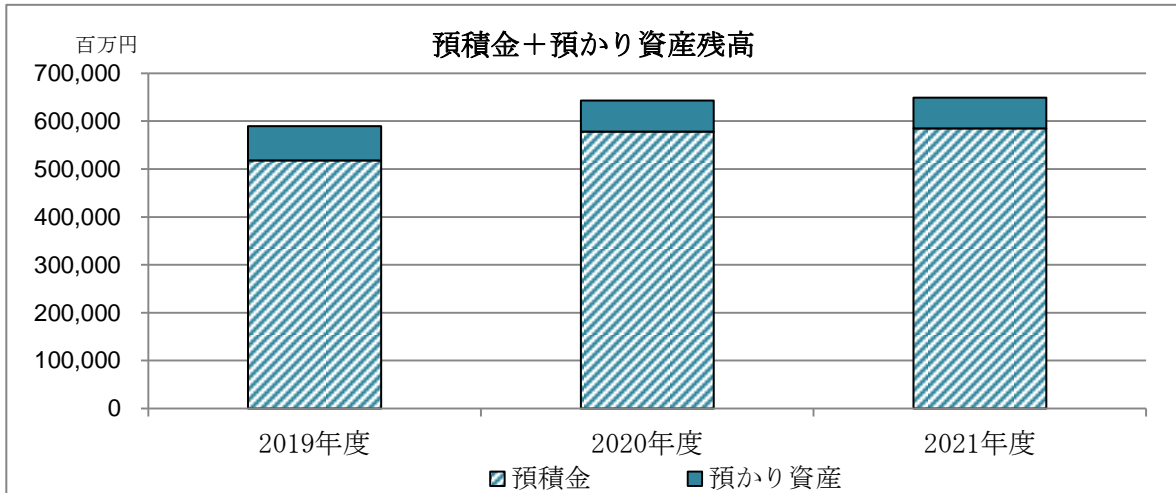
「お客様の資産形成および資産運用サポートに関する取組方針」に基づく取組状況

上記、「取組方針」に基づく、2021年度の取組状況をお知らせいたします。

1. 預積金と預かり資産の合計残高（期末残高）

（単位：百万円）

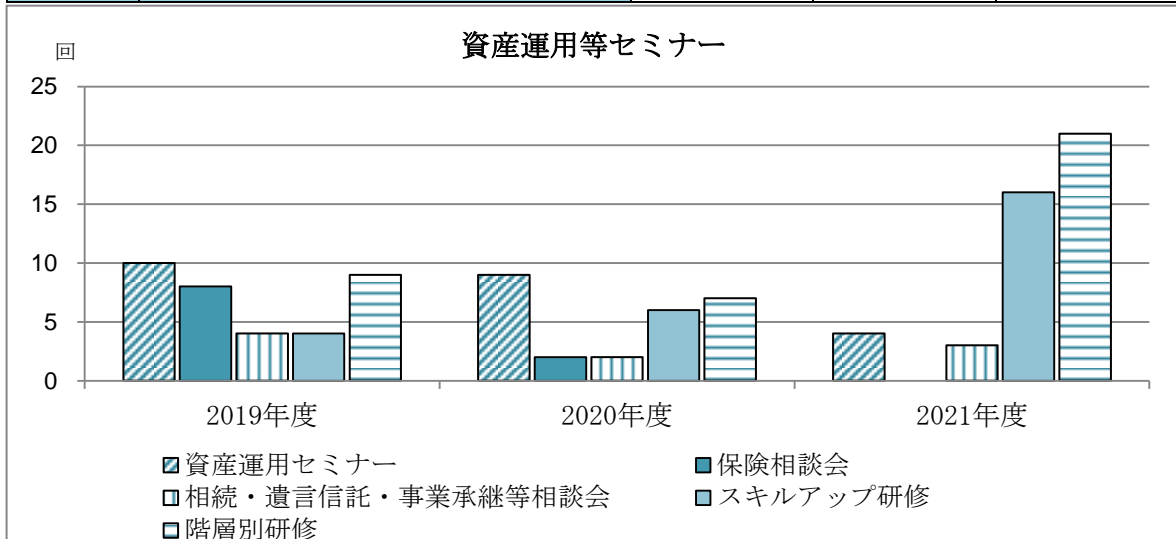
	2019年度	2020年度	2021年度
要求払計	316,167	377,849	385,888
定期性計	201,928	200,112	198,811
預積金合計（A）	518,096	577,961	584,700
投資信託	10,610	13,125	15,299
公共債	4,633	5,061	5,247
保険商品	56,369	46,528	43,803
預かり資産合計（B）	71,614	64,715	64,350
預積金＋預かり資産（A）＋（B）	589,710	642,677	649,050



2. お客様向け・職員向けセミナー開催数

（単位：回）

		2019年度	2020年度	2021年度
お客様向け	資産運用セミナー	10	9	4
	保険相談会	8	2	0
	相続・遺言信託・事業承継等相談会	4	2	3
職員向け	スキルアップ研修	4	6	16
	階層別研修	9	7	21



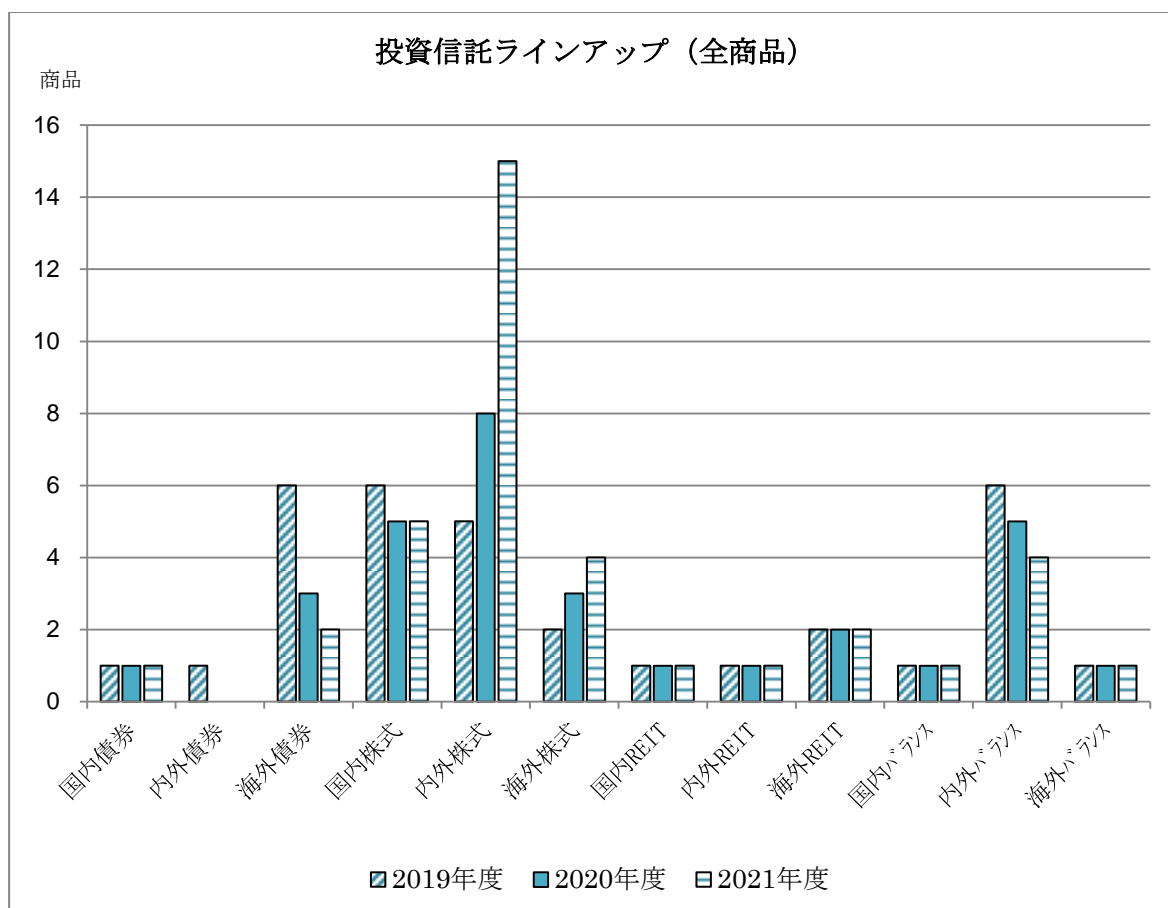
3. 投資信託ラインアップ数（全商品）

（単位：商品）

	2019年度	2020年度	2021年度
国内債券	2	2	1
内外債券	3	3	2
海外債券	15	15	8
国内株式	9	9	7
内外株式	6	9	16
海外株式	3	4	5
国内REIT	2	2	2
内外REIT	2	2	2
海外REIT	2	2	2
国内バランス	2	2	1
内外バランス	8	7	7
海外バランス	1	1	1
海外その他	1	1	0
総計	56	59	54

※複数コースある商品も1商品としてカウントしています。

（期末現在）



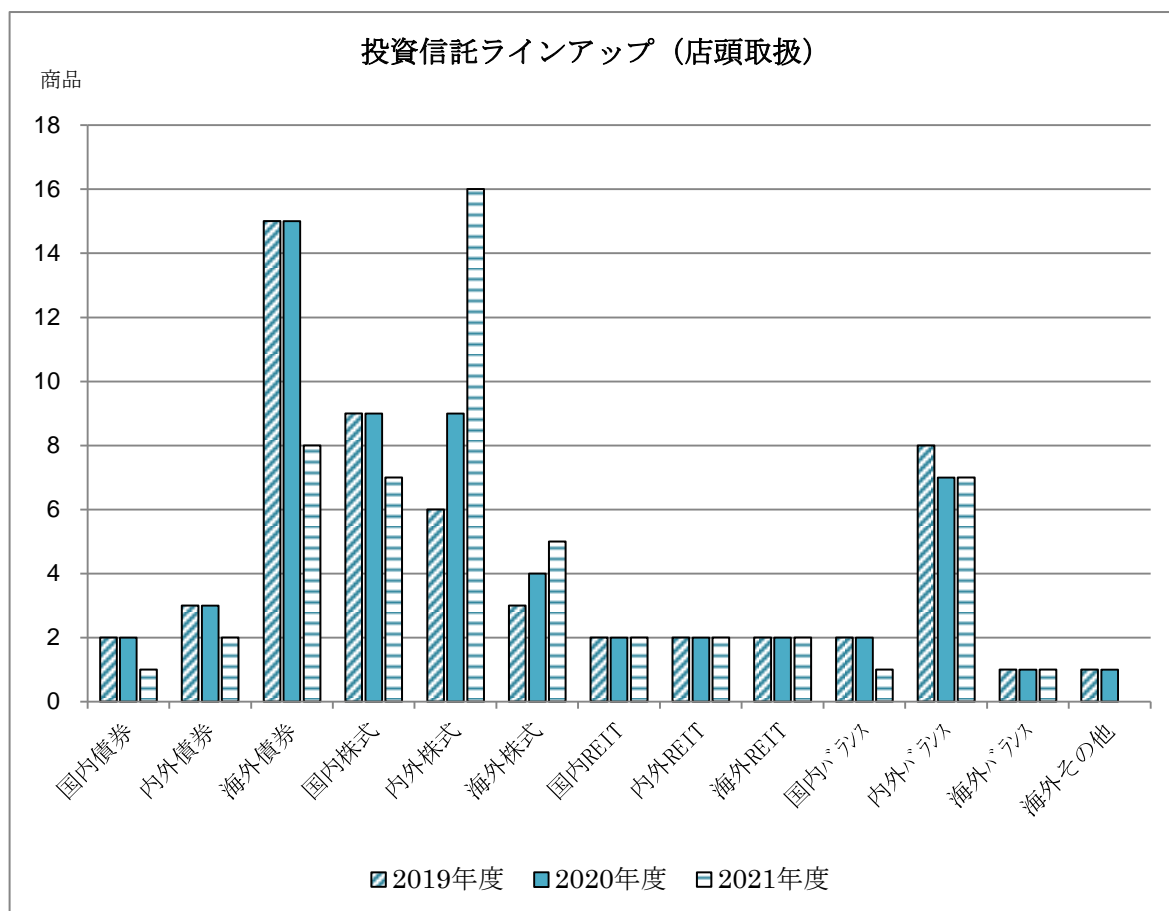
4. 投資信託ラインアップ数（店頭取扱）

（単位：商品）

	2019年度	2020年度	2021年度
国内債券	1	1	1
内外債券	1	0	0
海外債券	6	3	2
国内株式	6	5	5
内外株式	5	8	15
海外株式	2	3	4
国内REIT	1	1	1
内外REIT	1	1	1
海外REIT	2	2	2
国内バランス	1	1	1
内外バランス	6	5	4
海外バランス	1	1	1
総計	33	31	37

※複数コースある商品も1商品としてカウントしています。

（期末現在）

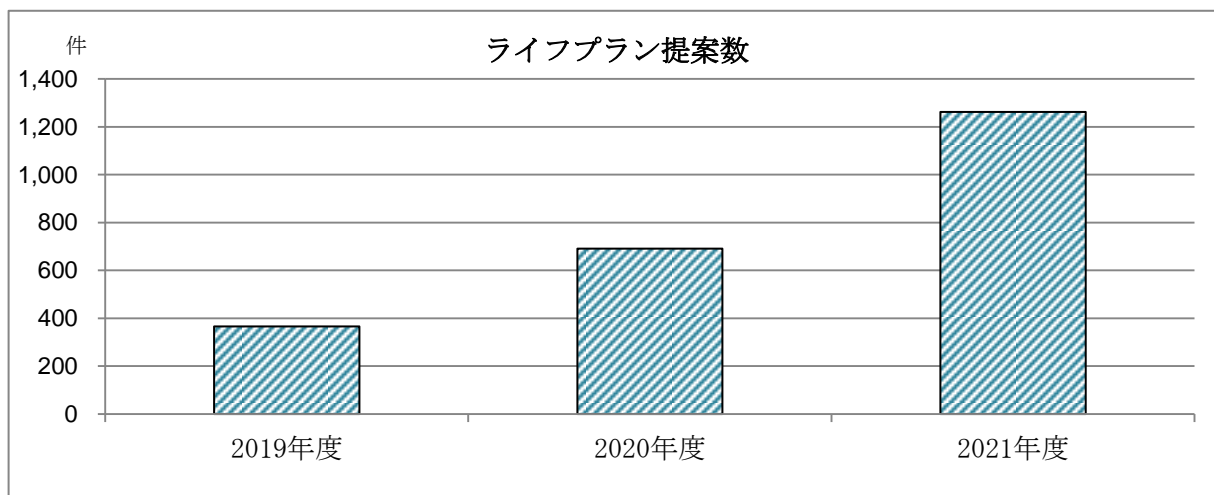


5. ライフプラン提案

預かり資産コンサルティング業務の発展のため、お客様の問題点・課題を解決するライフプラン提案を積極的におこなっています。

(件)

2019年度	2020年度	2021年度
366	692	1,263



6. ライフプラン提案の好事例

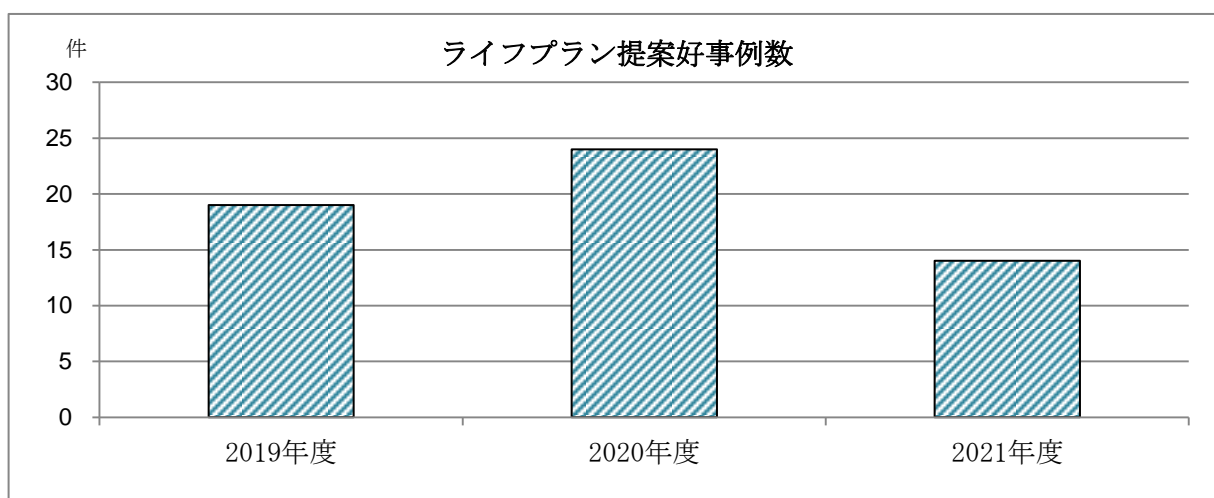
お客様の問題点・課題を解決する有益なライフプラン提案を「好事例」として、預かり資産コンサルティング業務をより発展させるため金庫内で情報共有しております。

なお、「好事例」の内容は、お客様のライフプランに合った運用方法の提案と、お客様にとって最適な運用方法の提案としています。

(件)

2019年度	2020年度	2021年度
19	24	14

※2019年7月開始

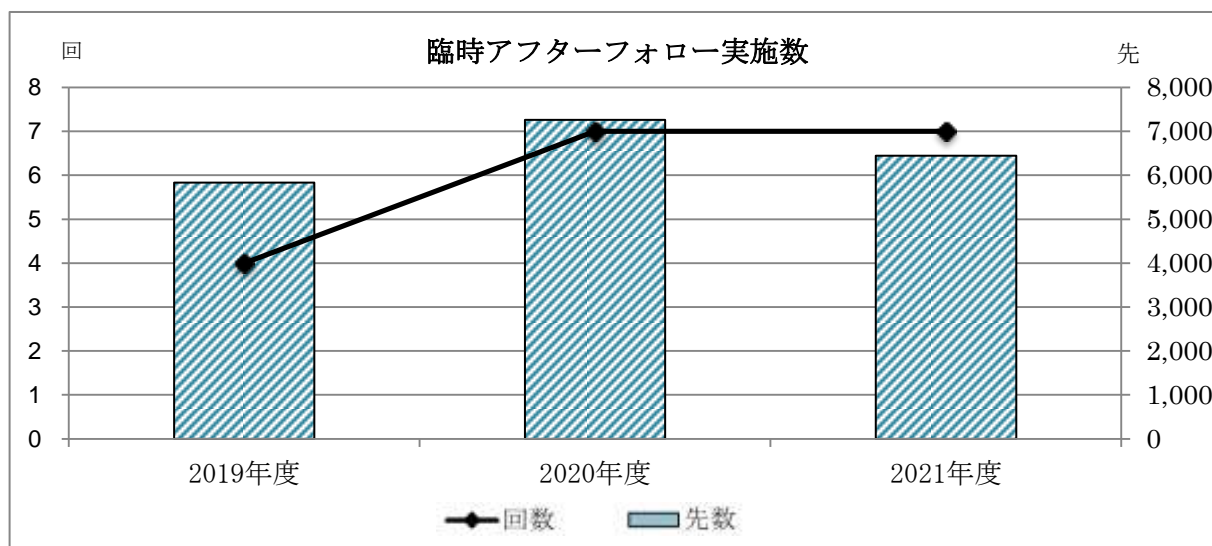


7. 投資信託臨時アフターフォロー

長期的な視点に配慮した適切なフォローアップをおこなうことを目的に、基準価額が下落したと認められるファンドを保有のお客様や、世界情勢の変化や突発的な市況の変化に伴い大きく基準価額が変動するような場合は、臨時アフターフォローを実施しています。

2021年度は7回、6,446先に対して実施しました。

2019年度		2020年度		2021年度	
4回	5,833先	7回	7,265先	7回	6,446先



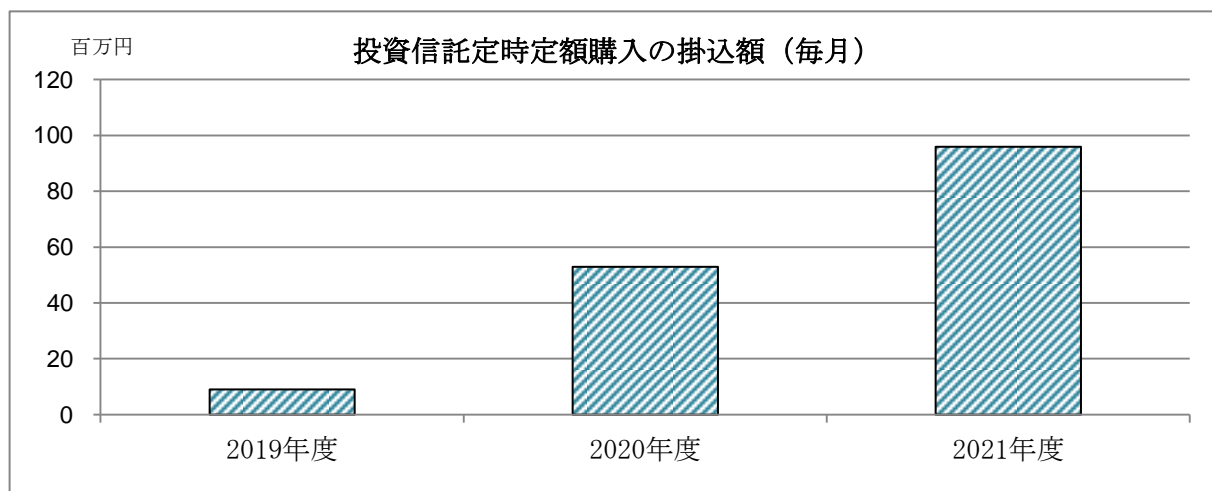
8. 投資信託定時定額購入の掛込額（毎月）

お客様の生涯価値向上を目指し、夢の実現に向けた適切なライフプラン提案の実施を目的に、お客様のセカンドライフを充実するための資金準備など、ゴールを目指した資産運用の提案の1つとして、投資信託定時定額購入の提案を実施しています。

(百万円)

2019年度	2020年度	2021年度
9	53	96

※3月の掛込額実績



9. 具体的な活動

【 4 月 】

◆SDGs 定期預金「おかやましんきん 未来へつなぐ 2021」(4/1)

地域の皆様と一緒にSDGsに取り組むことで「より魅力的でより住みよい街 岡山」の実現を目指すため、岡山市、倉敷市、玉野市の公表する「リサイクル率」の増減によって3年もの定期預金に段階的に金利を上乗せして取り扱いました。

◆投資信託新商品の取扱開始(4/1)

お客様の多様なニーズにお応えするために、投資信託ラインアップ充実に向けて以下の複数の委託会社から商品を導入し取扱いを開始しました。なお、当金庫の定めより、コア商品：1.10%、インデックス商品：2.20%、その他商品：3.30%に従い以下の販売手数料としました。

① デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド

委託会社：日興アセットマネジメント株式会社 販売手数料：3.30%

② ミローバ グローバル・サステナブル株式ファンド

委託会社：朝日ライフアセットマネジメント株式会社 販売手数料：3.30%

③ ゲーム&eスポーツ・オープン

委託会社：大和アセットマネジメント株式会社 販売手数料：3.30%

④ まるごとひふみ100

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社 販売手数料：3.30%

◆2021年度個人業績評価制度の実施(4/1)

コンサルティング能力等の向上を図る目的で「投資信託、保険商品、国債等公共債」の販売や「投資信託の自動積立(定時定額購入)契約」の評点を引き上げました。また、お客様や同僚職員からの定性面の評価は継続的に個人業績評価制度に組み入れています。

◆職員向けスキルアップ研修の実施(4/3)

4月1日から販売を開始した投資信託の具体的な商品内容や販売対象として想定するお客様に関して職員向けに研修を実施しました。

◆職員階層別研修の実施(4/13、4/14)

内部管理責任者を対象に、取引経験や金融知識を考慮した誠実な内容の情報提供や利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「内部管理態勢・法令遵守に関する基礎知識」「金融商品取引に係る勧誘・販売ルール」などの研修を3回に分けて実施しました。

【 5 月 】

◆職員向けスキルアップ研修の実施(5/15)

資産形成の必要性、ライフプランニングの知識の習得を目的として、「資産形成と積立投信」に関する研修を職員向けに実施しました。

【 6 月 】

◆「お客様の資産形成および資産運用サポートに関する取組方針」取組状況の開示

お客様の最善の利益の追求を目的として当金庫が実践する「お客様の資産形成・資産運用をサポートに関する取組方針」および取組施策の進捗状況をホームページに公表しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施(6/12)

最新のマーケットの理解を目的として、「市場動向、ファンド見通し」に関する研修を職員向けに実施しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施(6/26)

お客様の課題を保険機能にて解決する知識の習得を目的として、「外貨・変額保険」に関する研修を職員向けに実施しました。

【 7 月 】

◆おかやましんきん「ベストパートナーVI」の取扱開始 (7/1)

定期預金と投資信託の組み合わせによる「分散投資」と低金利時に合わせたお客様の最善の利益を追求するため、投資信託申込金額の範囲内で3ヵ月ものスーパー定期預金を年利3.0%で取り扱いました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施 (7/3)

私的年金制度であるiDeCoの知識の習得を目的として、「iDeCoの制度概要や事務フローなど」に関する研修を職員向けに実施しました。

◆職員階層別研修の実施 (7/19)

新任の投資信託・国債の代務者を対象に、取引経験や金融知識を考慮した誠実な内容の情報提供や利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「金融商品取引に係る勧誘・販売ルール」などの研修を実施しました。

【 8 月 】

◆職員階層別研修の実施 (8/3)

新任の投資信託・国債の代務者を対象に、取引経験や金融知識を考慮した誠実な内容の情報提供や利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「金融商品取引に係る勧誘・販売ルール」などの研修を実施しました。

◆職員階層別研修の実施 (8/12、8/17)

営業責任者である支店長、内部管理責任者、預かり資産専担者を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱いや利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「事務処理の厳正な取扱いについて」の研修を2日間に分けて実施しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施 (8/21)

資産のリバランスやバランスファンドの意義を学ぶことを目的として、「バランスファンドの知識」に関する研修を職員向けに実施しました。

【 9 月 】

◆保険新商品の取扱開始 (9/1)

お客様の多様なニーズにお応えするため、保険商品のラインアップ充実に向けて以下商品の取扱いを開始しました。

アフラックのしっかり頼れる介護保険 保険会社：アフラック生命保険株式会社

◆職員階層別研修の実施 (9/15、9/16、9/22)

営業責任者・内部管理責任者を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱いや利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として、「預かり資産の事務取扱いの変更」に関する研修を3日間に分けて実施しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施 (9/18)

お客様の課題を保険機能にて解決する知識の習得を目的として、「介護保険の商品内容」に関する研修を職員向けに実施しました。

【 10 月 】

◆投資信託新商品の取扱開始 (10/1)

お客様の多様なニーズにお応えするために、投資信託ラインアップ充実に向けて以下の複数の委託会社から商品を導入し取扱いを開始しました。なお、当金庫の定めである、コア商品：1.10%、インデックス商品：2.20%、その他商品：3.30%に従い以下の販売手数料としました。

① グローバル水素株式ファンド

委託会社：日興アセットマネジメント株式会社 販売手数料：3.30%

② グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（年2回決算型）

委託会社：日興アセットマネジメント株式会社 販売手数料：3.30%

③ 脱炭素テクノロジー株式ファンド

委託会社：大和アセットマネジメント株式会社 販売手数料：3.30%

④ 東京海上・グローバルペット関連株式ファンド為替ヘッジなし

委託会社：東京海上アセットマネジメント株式会社 販売手数料：3.30%

◆職員向けスキルアップ研修の実施（10/2、10/9、10/30）

10月1日から販売を開始した投資信託の具体的な商品内容や販売対象として想定するお客様に関して職員向けに研修を実施しました。

◆資産運用セミナーの開催（10/30）

お客様を対象に、生涯価値向上の一助となる活動をおこなうことと、お客様のライフプランに合った情報を提供することを目的として、「人生100年時代の『とっておき』セミナー」を開催しました。

【 11 月 】

◆相続・遺言信託・事業承継等相談会の開催（内山下支店・当新田支店・妹尾支店）

（11/16、11/17、11/18）

お客様を対象に、相続時における税金、土地・建物の名義変更など様々な手続きのほか遺言信託の活用や事業承継を円滑に進めるための注意点に関して外部機関と連携し開催しました。

◆職員階層別研修の実施（11/17、11/18）

営業店職員を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱いや利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「投資信託の乗換勧誘に関し特に多い質問事項に対する対応方法」「乗換勧誘記録簿の作成」などの研修を2日間に分けて実施しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施（11/20）

お客様の課題を保険機能にて解決する知識の習得を目的として、「外貨終身保険」に関する研修を職員向けに実施しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施（11/27）

お客様の課題を保険機能にて解決する知識の習得を目的として、「経営者保険」に関する研修を職員向けに実施しました。

【 12 月 】

◆「おかやましんきんファジアーノ岡山応援定期 2022SEASON」（12/1）

地域の皆様のご愛顧に感謝の気持ちを込め、また、オフィシャルスポンサーとしてファジアーノ岡山を応援するために1年もの定期預金に金利を上乗せして取り扱いました。

◆職員階層別研修の実施（12/2）

営業店職員を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱いや利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「投資信託の乗換勧誘に関し特に多い質問事項に対する対応方法」「乗換勧誘記録簿の作成」などの研修を実施しました。

◆職員階層別研修の実施（12/3）

営業責任者を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱いや利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「営業店におけるコンプライアンス」「最近の監査結果事例から見たチェックポイント」などの研修を実施しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施（12/4）

最新のマーケット状況の確認を目的として、「グローバルマーケットの現状」の研修を職員向けに実施しました。

◆資産運用セミナーの開催（内山下スクエア）（12/18）

お客様を対象に、「投資の楽しさとひふみの魅力」をテーマに、ライフプランに合った情報提供、生涯価値向上を目的として開催しました。セミナー後には個別相談会を開催しました。

【 1 月 】

◆2021 年度個人業績評価制度の改定

お客様の利便性の向上に繋がるサービスを提供する「投信インターネットサービス」を評価するため、評点を引き上げました。

◆資産運用セミナーの開催（内山下スクエア）（1/15）

お客様を対象に「円満な相続に向けた生前贈与の有効な活用法」をテーマに、ライフプランに合った情報提供、生涯価値向上を目的として開催しました。セミナー後には個別相談会を開催しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施（1/22）

金融リテラシー向上を目的として、「お金の貯め方」に関する研修を職員向けに実施しました。

【 2 月 】

◆外貨建保険のアフターフォロー実施の決定（2/7）

外貨建保険は、金利と為替の変動により契約時に想定された結果とならない可能性があるため、お客様の当初の意向と商品内容の再確認をおこなうアフターフォローの実施を来年度から開始することを決定しました。

◆職員階層別研修の実施（2/17）

営業店職員を対象に、取引目的・ニーズを把握し、情報の非対称性を解消する情報提供を目的として、将来の金融資産残高や収支状況をシミュレーションできる「預かり資産ナビ（FP ツール）」を使用し「預かり資産のセールス話法とツールの活用方法」などの研修を実施しました。

◆お客様向けオンラインセミナーの開催（2/25）

お客様の生涯価値向上の一助となる活動をおこなうことと、お客様のライフプランに合った情報を提供することを目的として、お客様を対象に『「今日と未来を、つなぐ。」人生 100 年時代のライフプランセミナー』を開催しました。セミナーではお客様のセカンドライフの充実に資する金融商品や資産運用にとどまらない情報を発信しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施（2/26）

お客様の課題を保険機能にて解決する知識の習得を目的として、「外貨終身保険」「外貨年金保険」に関する研修を職員向けに実施しました。

【 3 月 】

◆職員階層別研修の実施（3/2、3/3）

内部管理責任者を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱いを目的として「営業店事務処理を軽減するシステムの運用開始の説明」の研修を実施しました。

◆職員階層別研修の実施（3/4）

法令等遵守責任者を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱いや利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「保険商品募集時のコンプライアンス」の研修を実施しました。

◆職員向けスキルアップ研修の実施（3/12）

お客様の意向に基づき、長期的な視点にも配慮した適切なフォローアップのため、大幅な基準価額の変動があった商品の現状やアフターフォロー時の話法に関して職員向けに研修を実施しました。

◆職員階層別研修の実施（3/15、3/23）

内部管理責任者を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱い、お客様との情報の非対称性の解消などを目的として「目論見書の交付に関する事務取扱」の研修を実施しました。

◆職員階層別研修の実施（3/17）

内部管理責任者を対象に、お客様の最善の利益を追求するための公正な取扱いや利益相反の可能性の判断や適切な管理などを目的として「内部管理業務」の研修を実施しました。

◆重要情報シート運用開始日決定（3/22）

お客様に、簡素に分かりやすく商品のリスクや手数料等の情報を提供し、金融商品の比較を容易にするために、重要情報シート「金融事業者編」「個別商品編」の2種類の資料の取扱開始日を2022年4月25日に決定しました。

◆ファンド収益の一部を寄付（3/25）

- ・脱炭素テクノロジー株式ファンドを通じて得られる収益の一部を、植樹プロジェクトとして認定NPO団体に寄付しました。
- ・グローバル全生物ゲノム株式ファンド（1年決算型）を通じて得られる収益の一部を、21世紀メディカル研究所が招集する「ゲノムファンド活用プログラム」によって決定された寄付候補先へ寄付しました。

以上